

平成29年度



白川小だより

第9号 平成29年12月1日(金)

学校は「出会いの場」

学校長 井戸 さえ子

今年も、11月17日に「秋祭り」を行いました。白小の伝統行事でもあります。今年、3年生が複式学級で4年生の内容を学ぶため、「お茶」の学習は来年になり、1,2年生だけの催しとなりました。白小秋祭りは初めてという担任2人と児童15名での対応です。大人の不安をよそに、既に経験している2年生と保育園の時に招かれて楽しんだ1年生は、自分たち



の番がやってきたとばかりにやる気満々。当日は日頃お世話になっている地域の方々、園児、保護者の皆さん50名程が来校してくださって、児童の表情は出迎えから生き生きと輝き、大きな呼び声からは、もてなせることへの喜びが伝わってきました。「子どもたちのため」にと参集され、様々な方々との「出会いの場」となった学校で、子どもたちは精一杯「話そう」「説明しよう」という意欲が喚起されて、これまでのコミュニケーション

スキルを生かして会話し、発言トレーニングができ、参加された方からは「説明が上手や。」「白小の子は、はきはき話せる。」とほめていただきました。そして何より人と関わる楽しさを体験しました。

学校は、様々な人たちの「出会いの場」であり、秋祭りは「意味のある絆を築く場」と感じました。子どもたちは地域のよさを体いっぱい染みこませて、「人とのつながり」や「社会性」を育んでいます。

